

以下、本文-----

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

「膵切除後の出血に対する Viabahn stent-graft®の有用性の検討」に関する研究

1. 研究の対象

2016年4月1日から2022年8月31日までの間に、当院で膵切除術を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的

下記の診療情報等を利用し、膵切除術（膵頭十二指腸切除術・膵体尾部切除術・膵全摘術）を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに合併症や在院日数や出血量の情報を調べ、Viabahn® stent-graftの有用性について検討することを目的としています。

方法

この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：該当なし
- ・診療情報：性別、年齢、body mass index (BMI)、膵切離部の膵臓の厚さ、診断名、手術方法、手術時間、出血量、術後合併症、ドレーン抜去日数、在院日数

4. 情報の提供先・提供方法

上記の診療情報等は研究責任者が使用いたします。他者・他院への提供はございません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの直接的な資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 (電話：代表 042-639-1111 内線：5652)

研究責任者/問い合わせ担当者 外科学系消化器外科 和泉 秀樹

-----以上